

MGI030-P02

会場:コンベンションホール

時間:5月25日 16:15-18:45

## 沿岸域地理情報の標準・管理のためのWEBシステム WEB system for standardization of geographical information on coastal area

雨宮 由美<sup>1\*</sup>, 植木 俊明<sup>1</sup>, 古宇田 亮一<sup>2</sup>  
Yumi Amemiya<sup>1\*</sup>, Toshiaki Ueki<sup>1</sup>, Ryoichi Kouda<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 株式会社海洋先端技術研究所, <sup>2</sup> 独立行政法人産業技術総合研究所

<sup>1</sup>OHTI, <sup>2</sup>AIST

沿岸域は、陸域には大都市や工場群が立地し、海域には重要な港湾や水産施設が立地するなど経済的にも生活的にも重要なエリアである。従来、海域と陸域の地理情報は、調査に用いる手法も異なるが、沿岸域では更に条件が限られており、ベイケーブルによる反射法探査や電気探査と重力・磁力データを組み合わせるなど、陸域と海域のデータ統合を図る必要性があった。

本研究は、現在公開されている陸域と海域の地理情報を統合し、標準化することにより、それぞれを管理する複数の機関における沿岸域の地理情報の相互運用性を高めるとともに、総合的な解析や活用・管理の効率化に資する。

具体的には、異なる複数の機関より収集した陸域と海域の地理情報データを統合し、解析するため、各機関のメタデータを標準フォーマットで一元管理しWEBベースで公開するしくみを作成した。方法的には、異なる種類のデータ統合化のため、メタデータレベルでの統合化による検索・活用・管理の効率化にも貢献できる。

キーワード: 沿岸域, 地理情報, 標準化

Keywords: coastal area, geographical information, standardization